

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

JC971 U.S. PTO
09/862516
05/23/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 7月10日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-208836

出 願 人

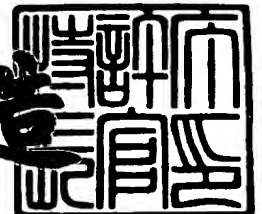
Applicant(s):

株式会社デンソー

2001年 4月27日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3035171

【書類名】 特許願

【整理番号】 IP4867

【提出日】 平成12年 7月10日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G01D 21/00

【発明者】

 【住所又は居所】 愛知県刈谷市昭和町 1 丁目 1 番地 株式会社デンソー内

 【氏名】 西岡 健

【特許出願人】

 【識別番号】 000004260

 【氏名又は名称】 株式会社デンソー

【代理人】

 【識別番号】 100100022

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 伊藤 洋二

 【電話番号】 052-565-9911

【選任した代理人】

 【識別番号】 100108198

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 三浦 高広

 【電話番号】 052-565-9911

【選任した代理人】

 【識別番号】 100111578

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 水野 史博

 【電話番号】 052-565-9911

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 038287

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】	明細書	1
【物件名】	図面	1
【物件名】	要約書	1
【プルーフの要否】	要	

【書類名】 明細書

【発明の名称】 車両に関する情報提供方法及びその提供装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた情報センター（1）が行う車両に関する情報提供方法であって

ユーザから受け取った、該ユーザが所有する車両のメンテナンス管理情報を第 1 記憶手段（1 a）に記憶するステップと、

広告依頼者の提供するメンテナンス内容に関する情報を第 2 記憶手段（1 b）に記憶するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記メンテナンス管理情報と、前記第 2 記憶手段に記憶された前記メンテナンス内容に関する情報とをリンクさせ、前記ユーザが所有する車両に必要なメンテナンスと前記広告依頼者が提供するメンテナンス内容とが一致するものを抽出するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶されたメンテナンス管理情報に基づき、前記情報端末に、メンテナンス時期がきたことを送信する共に、前記抽出されたメンテナンスを行っている前記広告依頼者に関する情報を送信するステップと、を有することを特徴とする情報提供方法。

【請求項 2】 前記メンテナンス管理情報は、前記ユーザが所有する車両の購入時期であり、該購入時期に基づいて車検の時期と共に、車検が行える前記広告依頼者に関する情報を前記ユーザ端末に送信することを特徴とする請求項 1 に記載の情報提供方法。

【請求項 3】 通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた情報センター（1）が行う車両に関する情報提供方法であって

ユーザから受け取った、該ユーザが要望する部品に関する情報を第 1 記憶手段（1 a）に記憶するステップと、

広告依頼者の販売部品に関する情報を第 2 記憶手段（1 b）に記憶するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記ユーザが要望する部品に関する情報と、前記第 2 記憶手段に記憶された前記販売部品に関する情報をリンクさせ、前記ユーザが要望する部品と前記販売部品とが一致するものを抽出するステップと、

前記通信ネットワークを介して、前記情報端末に、前記抽出された販売部品及び該販売部品を販売している前記広告依頼者に関する情報を送信するステップと、を有することを特徴とする情報提供方法。

【請求項 4】 前記広告依頼者に関する情報を送信するステップでは、前記広告依頼者の地図情報を含む情報を前記情報端末に送信することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 つに記載の情報提供方法。

【請求項 5】 通信ネットワーク (3) を介して、ユーザが用いる情報端末 (2) と結ばれた情報センター (1) が行う車両に関する情報提供方法であって、

ユーザから受け取った、該ユーザが所有する車両のメンテナンス管理情報、及び、該ユーザが要望する部品に関する情報を第 1 記憶手段 (1 a) に記憶するステップと、

広告依頼者の提供するメンテナンス内容に関する情報、若しくは販売部品に関する情報を第 2 記憶手段 (1 b) に記憶するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記ユーザが要望する部品に関する情報と、前記第 2 記憶手段に記憶された前記販売部品に関する情報をリンクさせ、前記ユーザが要望する部品と前記販売部品とが一致するものを抽出するステップと、

前記通信ネットワークを介して、前記情報端末に、前記抽出された販売部品及び該販売部品を販売している前記広告依頼者に関する情報を送信するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記メンテナンス管理情報と、前記第 2 記憶手段に記憶された前記メンテナンス内容に関する情報とをリンクさせ、前記ユーザが所有する車両に必要なメンテナンスと前記広告依頼者が提供するメンテナンス内容とが一致するものを抽出するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記メンテナンス管理情報に基づき、前記情報端末に、メンテナンス時期がきたことを送信する共に、前記抽出されたメンテナ

ンスを行っている前記広告依頼者に関する情報を送信するステップと、を有することを特徴とする情報提供方法。

【請求項6】 通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた車両に関する情報提供を行う情報提供装置であって、

ユーザから受け取った、該ユーザが所有する車両のメンテナンス管理情報を記憶する第1記憶手段（1a）と、

広告依頼者の提供するメンテナンス内容に関する情報を記憶する第2記憶手段（1b）と、

前記第1記憶手段に記憶された前記メンテナンス管理情報と、前記第2記憶手段に記憶された前記メンテナンス内容に関する情報とをリンクさせ、前記ユーザが所有する車両に必要なメンテナンスと前記広告依頼者が提供するメンテナンス内容とが一致するものを抽出する手段（1d）と、

前記第1記憶手段に記憶された前記メンテナンス管理情報に基づき、前記情報端末に、メンテナンス時期がきたことを送信する共に、前記抽出されたメンテナンスを行っている前記広告依頼者に関する情報を送信する手段（1c）と、を有することを特徴とする情報提供装置。

【請求項7】 通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた車両に関する情報提供を行う情報提供装置であって、

ユーザから受け取った、該ユーザが要望する部品に関する情報を記憶する第1記憶手段（1a）と、

広告依頼者の販売部品に関する情報を記憶する第2記憶手段（1b）と、

前記第1記憶手段に記憶された前記ユーザが要望する部品に関する情報と、前記第2記憶手段に記憶された前記販売部品に関する情報をリンクさせ、前記ユーザが要望する部品と前記販売部品とが一致するものを抽出する手段（1d）と、

前記通信ネットワークを介して、前記情報端末に、前記抽出された販売部品及び該販売部品を販売している前記広告依頼者に関する情報を送信する手段（1c）と、を有することを特徴とする情報提供装置。

【請求項8】 通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた情報センター（1）に、車両に関する情報提供方法を実行させ

るプログラムが記録された記録媒体であって、

ユーザから受け取った、該ユーザが要望する部品に関する情報を第 1 記憶手段に記憶するステップと、

広告依頼者の販売部品に関する情報を第 2 記憶手段（1 b）に記憶するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記ユーザが要望する部品に関する情報と、前記第 2 記憶手段に記憶された前記販売部品に関する情報をリンクさせ、前記ユーザが要望する部品と前記販売部品とが一致するものを抽出するステップと、

前記通信ネットワークを介して、前記情報端末に、前記抽出された販売部品及び該販売部品を販売している前記広告依頼者に関する情報を送信するステップと、
を実行させるプログラムが記憶されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 9】 通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた情報センター（1）に、車両に関する情報提供方法を実行させるプログラムが記録された記録媒体であって、

ユーザから受け取った、該ユーザが所有する車両のメンテナンス管理情報を第 1 記憶手段（1 a）に記憶するステップと、

広告依頼者の提供するメンテナンス内容に関する情報を第 2 記憶手段（1 b）に記憶するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記メンテナンス管理情報と、前記第 2 記憶手段に記憶された前記メンテナンス内容に関する情報とをリンクさせ、前記ユーザが所有する車両に必要なメンテナンスと前記広告依頼者が提供するメンテナンス内容とが一致するものを抽出するステップと、

前記第 1 記憶手段に記憶された前記メンテナンス管理情報に基づき、前記情報端末に、メンテナンス時期がきたことを送信する共に、前記抽出されたメンテナンスを行っている前記広告依頼者に関する情報を送信するステップと、を実行させるプログラムが記憶されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、車両のメンテナンス管理情報や部品情報等の車両に関する情報提供方法及びその提供装置等に関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来では、車両のメンテナンス時期の管理は、車両販売店が車両購入者に対してダイレクトメール等で定期点検等の時期を知らせる程度にとどまる。このため、ユーザに提供される情報が限られており、車両各部におけるメンテナンス管理やオイル交換時期等の管理等はユーザ独自で行う必要があった。

【 0 0 0 3 】

一方、ディーラー以外の他のサービス業者は、不特定ユーザに対してダイレクトメール、新聞広告などへの宣伝を行うことにより、ユーザに対して部品情報を提供している。

【 0 0 0 4 】

しかしながら、これらの部品情報にはユーザが所有する車両に関する部品情報以外ものも数多く含まれ、ユーザが自分の所有する車両に適合する部品情報を適宜抽出しなければならない。

【 0 0 0 5 】

【発明が解決しようとする課題】

本発明は上記点に鑑みて、ユーザが所有する車両に応じたメンテナンス管理情報や、その車両に応じた部品情報等の車両に関する情報提供方法及びその提供装置等を提供することを目的とする。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、請求項 1 に記載の発明では、通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた情報センター（1）が行う車両に関する情報提供方法であって、ユーザから受け取った、ユーザが所有する車両のメンテナンス管理情報を第 1 記憶手段（1 a）に記憶するステップと、広告依頼者の提供するメンテナンス内容に関する情報を第 2 記憶手段（1 b）に記憶するステップと、第 1 記憶手段に記憶されたメンテナンス管理情報と、第 2

記憶手段に記憶されたメンテナンス内容に関する情報とをリンクさせ、ユーザが所有する車両に必要なメンテナンスと広告依頼者が提供するメンテナンス内容とが一致するものを抽出するステップと、第1記憶手段に記憶されたメンテナンス管理情報に基づき、情報端末に、メンテナンス時期がきたことを送信する共に、抽出されたメンテナンスを行っている広告依頼者に関する情報を送信するステップと、を有することを特徴としている。

【0007】

このような方法により、通信ネットワークを介してユーザはメンテナンス管理情報を得ることができると共に、メンテナンスが行える広告依頼者の情報を得ることができる。

【0008】

例えば、請求項2に示すように、メンテナンス管理情報としては、ユーザが所有する車両の購入時期が挙げられ、該購入時期に基づいて車検の時期と共に、車検が行える広告依頼者に関する情報を情報端末に送信すればよい。

【0009】

請求項3に記載の発明では、ユーザから受け取った、ユーザが要望する部品に関する情報を第1記憶手段(1a)に記憶するステップと、広告依頼者の販売部品に関する情報を第2記憶手段(1b)に記憶するステップと、第1記憶手段に記憶されたユーザが要望する部品に関する情報と、第2記憶手段に記憶された販売部品に関する情報をリンクさせ、ユーザが要望する部品と販売部品とが一致するものを抽出するステップと、通信ネットワークを介して、情報端末に、抽出された販売部品及び該販売部品を販売している広告依頼者に関する情報を送信するステップと、を有することを特徴としている。

【0010】

このような方法により、ユーザに対してユーザが要望する部品情報を多様に提供することができる。

【0011】

なお、請求項4に示すように、広告依頼者に関する情報を送信するステップで、広告依頼者の地図情報を送信するようにすれば、メンテナンスが受けられる場

所や部品の販売場所を特定することができる。

【 0 0 1 2 】

請求項 5 に記載の発明は、請求項 1 と請求項 2 に示す発明を共に備えた情報提供方法である。これにより、請求項 1 及び請求項 2 に示す効果を得ることができる。

【 0 0 1 3 】

請求項 6 に記載の発明においては、通信ネットワーク（3）を介して、ユーザが用いる情報端末（2）と結ばれた車両に関する情報提供を行う情報提供装置であって、ユーザから受け取った、ユーザが所有する車両のメンテナンス管理情報を記憶する第 1 記憶手段（1 a）と 広告依頼者の提供するメンテナンス内容に関する情報を記憶する第 2 記憶手段（1 b）と、第 1 記憶手段に記憶されたメンテナンス管理情報と、第 2 記憶手段に記憶されたメンテナンス内容に関する情報とをリンクさせ、ユーザが所有する車両に必要なメンテナンスと広告依頼者が提供するメンテナンス内容とが一致するものを抽出する手段（1 d）と、第 1 記憶手段に記憶されたメンテナンス管理情報に基づき、情報端末に、メンテナンス時期がきたことを送信する共に、抽出されたメンテナンスを行っている広告依頼者に関する情報を送信する手段（1 c）と、を有することを特徴としている。

【 0 0 1 4 】

また、請求項 7 に記載の発明においては、ユーザから受け取った、ユーザが要望する部品に関する情報を記憶する第 1 記憶手段（1 a）と、広告依頼者の販売部品に関する情報を記憶する第 2 記憶手段（1 b）と、第 1 記憶手段に記憶されたユーザが要望する部品に関する情報と、第 2 記憶手段に記憶された販売部品に関する情報をリンクさせ、ユーザが要望する部品と販売部品とが一致するものを抽出する手段（1 d）と、通信ネットワークを介して、情報端末に、抽出された販売部品及び該販売部品を販売している広告依頼者に関する情報を送信する手段（1 c）と、を有することを特徴としている。

【 0 0 1 5 】

これらのような情報提供装置を用いて、請求項 1 又は請求項 3 に記載の情報提供方法を提供することができる。

【0016】

請求項8及び請求項9に記載の発明は、それぞれ請求項1と請求項3とに記載の情報提供方法を実行させるプログラムが記憶された記録媒体に関し、このような記録媒体を用いて、請求項1又は請求項3に記載の商品情報提供方法を実行させることができる。

【0017】

なお、上記各手段の括弧内の符号は、後述する実施形態に記載の具体的手段との対応関係を示すものである。

【0018】

【発明の実施の形態】

(第1実施形態)

以下、本発明を適用した実施形態について説明する。図1に、本実施形態における車両に関する情報提供方法を実行するための情報提供システムの全体構成を示す。

【0019】

図1に示すように、情報提供システムは、情報提供装置に相当する情報センター1と、複数の情報端末（クライアント）2とを備えている。複数の情報端末2は、複数のユーザそれぞれが利用するユーザ端末であり、これら複数の情報端末2が通信ネットワーク3にて接続されている。以下、情報端末2をユーザ端末という。

【0020】

情報センター1は、情報提供者がサービス提供に用いる装置であり、ユーザ別のプライベート情報を記憶する第1記憶手段としてのユーザ別データベース（以下、ユーザ別DBという）1a、広告依頼者からの車両に関する情報を記憶する第2記憶手段としての広告依頼者データベース（以下、広告依頼者DBという）1b、通信サーバ1c、情報処理サーバ1dを有している。

【0021】

ユーザ別DB1aには、ユーザ別のプライベート情報が記憶されている。具体的には、各ユーザ別にユーザアドレスが付してあり、各ユーザアドレス毎に、ユ

ーザ別のプライベート情報として、そのユーザの車両の車検時期やオイル交換時期等のメンテナンス管理情報、及びユーザが車両に取り付けている部品や興味がある部品に関する嗜好情報（例えばタイヤ、オーディオ機器）等の車両に関する情報が記憶されている。

【0022】

広告依頼者DB1bには、情報提供者との契約を行った広告依頼者別のプライベート情報が記憶されている。具体的には、各広告依頼者別に広告依頼者アドレスが付してあり、各広告依頼者アドレス別に、各広告依頼者が提供するサービス情報が記憶されている。例えば、車検等が受けられる整備工場、部品販売の専門店、部品販売及びオイル交換等が受けられる量販店等、広告依頼者の種類に応じて分類されて情報が記憶されており、整備工場に関しては受けられるメンテナンス内容（車検、板金修理等）に関する情報が記憶され、専門店に関しては販売している部品及びその価格等の販売部品に関する情報が記憶され、量販店に関しては販売部品や整備内容双方に関する情報が記憶されている。

【0023】

通信サーバ1cでは、ユーザ端末2と情報センター1との接続を行う。例えば、ユーザや広告依頼者から接続要求があると、ユーザIDや広告依頼者ID及び所定のパスワードとから接続要求者の認識を行い、認識が完了すると、ユーザ端末2と情報センター1との接続を行う。

【0024】

情報処理サーバ1dでは、ユーザ別DB1bに記憶されたメンテナンス管理情報に基づいてメンテナンス時期をユーザ端末2に送信する。例えば、車検が切れる1ヶ月前に車検時期がきた旨の情報と共に、広告依頼者の中から車検が受けられる整備工場の情報をユーザ端末2に送信することで、ユーザに車検時期を知らせると共に整備工場を斡旋する。これにより、ユーザはメンテナンス管理が行えると共にメンテナンスが行える整備工場の情報を得ることができ、整備工場は上記斡旋により顧客が得られ実際に整備（メンテナンス）を行うことで整備料を得ることができる。

【0025】

また、情報処理サーバ1dでは、ユーザ別DB1aと広告依頼者DB1bとの間でリンクさせ、各DB1a、1bに記憶させた情報で一致するものをユーザ端末2に送信する。すなわち、情報処理サーバ1dによって、ユーザ別DB1aに記憶された車両への取り付け部品や興味がある部品から得られるユーザの嗜好情報と、広告依頼者DB1bに記憶された各広告依頼者の販売部品とが比較され、ユーザの嗜好情報に沿う部品情報をユーザ端末2に提供する。

【0026】

このように構成される情報センター1としては、パーソナルコンピュータやワークステーションといったコンピュータが用いられる。情報センター1には、例えばハードディスク等の記憶媒体が備えられており、この記憶媒体には後述の情報提供を実行するプログラムが格納されている。このプログラムは、CD-ROM等の記録媒体から情報センター1に備えられた記憶媒体にインストールされる。なお、本発明でいうコンピュータ読み取り可能な記録媒体には、上記プログラムがインストールされた後におけるコンピュータ1に備えられたハードディスク等の記憶媒体も含まれる。

【0027】

ユーザ端末2は、通信ネットワーク4を介して情報センター1に各種情報を発信できると共に、情報センター1から情報を読み取ることができるものである。ユーザ端末2としては、例えば家庭に設置されたパーソナルコンピュータや外出時等に使用する携帯電話、車両乗車中に使用する車両搭載のナビゲーションシステム等を用いることができる。

【0028】

また、通信ネットワーク4としては、インターネットのようなオープンなネットワーク、あるいはLAN、パソコン通信等を利用することができる。

【0029】

このような情報提供システムにおいては、情報処理サーバ1dでの処理によってユーザ別DB1aや広告依頼者DB1bに記憶されている情報が逐次更新されるようになっている。

【0030】

続いて、上記構成の情報提供システムを用いた情報提供方法を図2に示すフローチャートを用いて説明する。なお、図2(a)のフローチャートは、ユーザがユーザ端末2を使用して実行する処理を示しており、図2(b)のフローチャートは、情報センター1が実行する処理を示している。

【0031】

まず、情報提供者は、広告依頼者と契約を結ぶなどの行為を行うと共に、広告依頼者DB1bに上記したような広告依頼者別のプライベート情報を記憶させたのち、情報センター1を介して車両メンテナンス管理や部品情報等の車両に関する情報提供のサービスを開始する。例えば、インターネット上にホームページを開設することによってサービスを開始する(ステップ21)。

【0032】

そして、ユーザがユーザ端末2を使用して、ユーザ端末2を情報センター1に接続すると(ステップ11)、情報センター1からユーザ端末2にデータ入力用画面が送信され、その画面がユーザ端末2に表示される。例えば、図3に示すような画面が表示される。このデータ入力用画面には、ユーザの氏名、住所、電話番号、所有している車両、その車両の購入時期、その車両に取り付けたオプション、購入後に車両に取り付けたアフターパーツ、前回行ったオイル交換の時期等のメンテナンス管理情報や嗜好情報を記入する欄が設けてある。従って、ユーザは画面に沿ってデータ入力を行ったのち情報センター1に送信する。このようにしてユーザによる情報登録が行われる(ステップ12)。

【0033】

これを受けて、情報センター1では、ユーザによるデータ登録が完了したことが判定される(ステップ22)。そして、データ登録が完了した場合には、情報センター1はユーザ別DB1aにユーザが送信してきたメンテナンス管理情報や嗜好情報等のプライベート情報を登録する(ステップ23)。

【0034】

その後、情報センター1では、情報処理サーバ1dによって、ユーザ別DB1aと広告依頼者DB1bとの間でリンクできるものを抽出する(ステップ24)。

【0035】

すなわち、登録された内容からユーザの嗜好情報を得ることができるため、ユーザの嗜好情報に応じて、各DB1a、1bに記憶させた情報で一致するものがあるか否かを判定し、一致する場合にはそれを抽出する。例えば、ユーザが取り付けている部品や興味がある部品に関する情報が登録されている場合には、広告依頼者DB1bのうち部品を取り扱っている分類、すなわち専門店や量販店の情報が記憶されている部分とリンクさせ、その部品に関する情報が記憶されているか否かを判定する。

【0036】

そして、情報センター1からユーザ端末2に抽出された部品情報を送信し、部品を提供している専門店や量販店の宣伝、広告を行う（ステップ25）。これにより、ユーザ端末2の表示画面に部品情報が表示され、ユーザに部品情報が提供される（ステップ13）。

【0037】

このようにすれば、ユーザに対してが興味のある情報を有効に提供することができるため、ユーザは欲する情報を多様かつ迅速に得ることができる。そして、ユーザが部品情報に基づいて部品を購入することにより、専門店や量販店は顧客を得ることができる。また、このような宣伝、広告を利用したユーザに対して、特典、割引をつけるようにすれば、よりサービスの充実を図ることができる。

【0038】

さらに、登録された内容からユーザの所有する車両におけるメンテナンス管理情報が得られるため、ユーザのメンテナンス管理情報と広告依頼者のメンテナンス内容とを比較して、一致するものがあるか否かを判定し、一致する場合にはそれを抽出する。例えば、ユーザの所有する車両が車検を受ける必要があるのであれば、広告依頼者DB1bのうちメンテナンスを行っている分類、すなわち整備工場や量販店の情報が記憶されている部分とリンクさせ、車検が行われている整備工場等を抽出する。

【0039】

一方、先のステップ23で登録された内容に基づき、車検の時期、オイル交換

の時期等のメンテナンス時期であるか否かも判定される（ステップ26）。例えば、車検の場合、車検が切れる1か月前であるか等によって判定しており、オイル交換の場合、前回のオイル交換から6ヶ月が経過したか等によって判定している。

【0040】

そして、メンテナンス時期であれば、情報センター1はメンテナンス時期である旨の情報と共に、そのメンテナンスが受けられる整備工場や量販店の情報をユーザ端末2に送信し、ユーザにメンテナンス時期を知らせると共に整備工場や量販店を斡旋する。これにより、ユーザ端末2の表示画面にメンテナンス情報が表示され、ユーザにメンテナンス情報が提供される（ステップ14）。

【0041】

このようにすれば、ユーザはメンテナンス管理が行えると共にメンテナンスが行える整備工場の情報を得ることができ、整備工場や量販店は上記斡旋により顧客が得られ実際に整備（メンテナンス）を行うことで整備料を得ることができる。

【0042】

このようにしてユーザがメンテナンスを受け、整備工場でのメンテナンスが完了した場合、完了したことを情報提供者に連絡するようにすれば、情報提供者がメンテナンスの需要を管理、把握できる。

【0043】

なお、メンテナンス情報は部品情報と比べて重要性が高い場合があるため、情報の重み付けを行い、音声と共にメンテナンス情報を送るようにしてもよいし、メンテナンスを受けたことが確認されるまで何度もユーザにメンテナンス情報を提供するようにしてもよい。また、メンテナンス情報の通知を行う手段として様々な媒体が想定されるが、1つの手段に限らず、複数の手段同時に使用してメンテナンス情報を通知するようにしてもよい。特に電子メールを通知手段とする場合には、電子メールを開かなければユーザへの通知が行えないため、他の手段を同時に使用することが好ましい。例えば、電子メールと電話、電子メールと郵便等の組み合わせが考えられる。また、開封確認機能付き電子メールを利用すれば

、ユーザの開封状況を好適に把握することができる。

【0044】

さらに、メンテナンス情報の通知や部品情報の通知を行う際に、幹旋する整備工場等の地図情報を同時に通知するようにしても良い。特に、ユーザ端末2がナビゲーションシステムの場合には、ナビゲーションシステムに地図情報を送ることで、ユーザは容易にサービスが受けられる整備工場等の場所を把握することができる。なお、ユーザ端末2がナビゲーションシステムの場合には、緯度/経度情報等の地点の特定が可能な情報を送るだけで整備工場等の場所を特定することが可能である。

【0045】

(他の実施形態)

上記実施形態では、ユーザが興味のある部品の情報を広告依頼者DB1bから抽出して宣伝、広告を行うようにしているが、その他、車種別の広告内容を広告依頼者DB1bに記憶させておき、ユーザの所有している車種名と広告依頼者DB1bとをリンクさせ、車種別に宣伝、広告を行うようにしても良い。

【0046】

なお、上記実施形態では、情報提供者と広告依頼者とが契約を行い、情報提供者が広告依頼者に代わって宣伝、広告を行う場合について説明したが、情報提供者自身の宣伝、広告を行う場合であっても上記と同様の効果を得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の第1実施形態における商品情報提供システムの全体構成を示す図である。

【図2】

(a) は、ユーザがユーザ端末2を使用して実行する処理を示すフローチャート、(b) は、情報センター1が実行する処理を示すフローチャートである。

【図3】

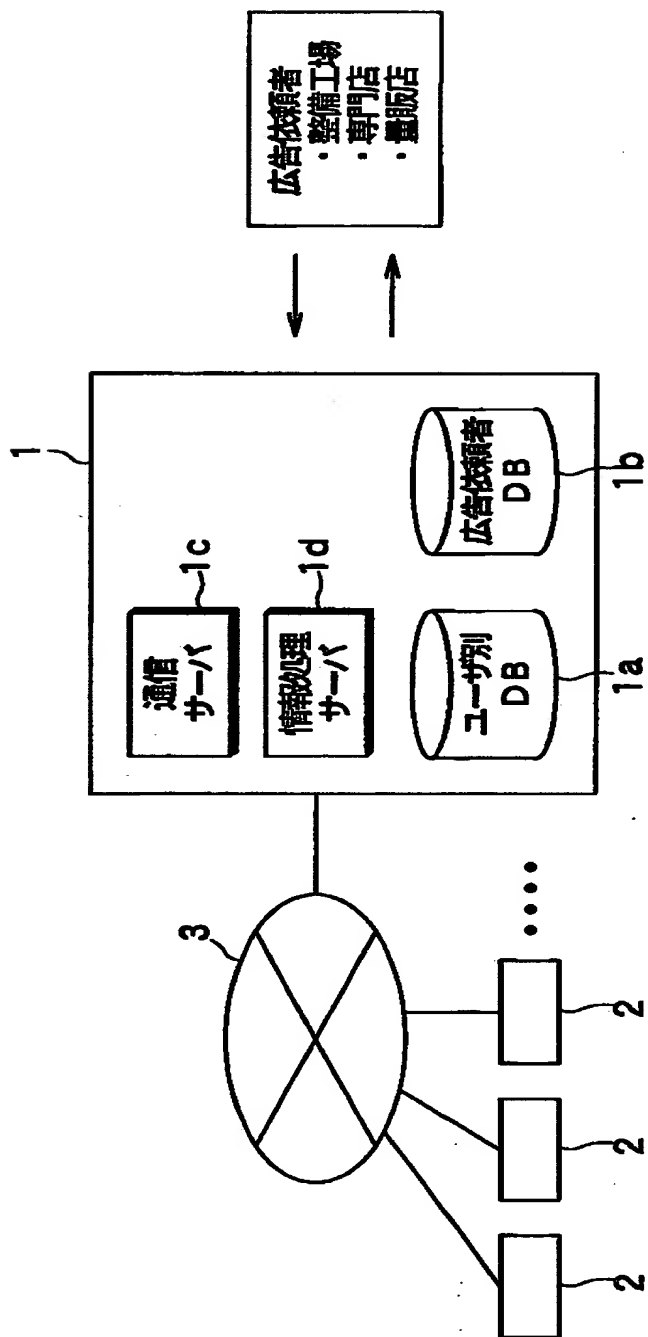
ユーザ端末2の表示画面の一例を示した図である。

【符号の説明】

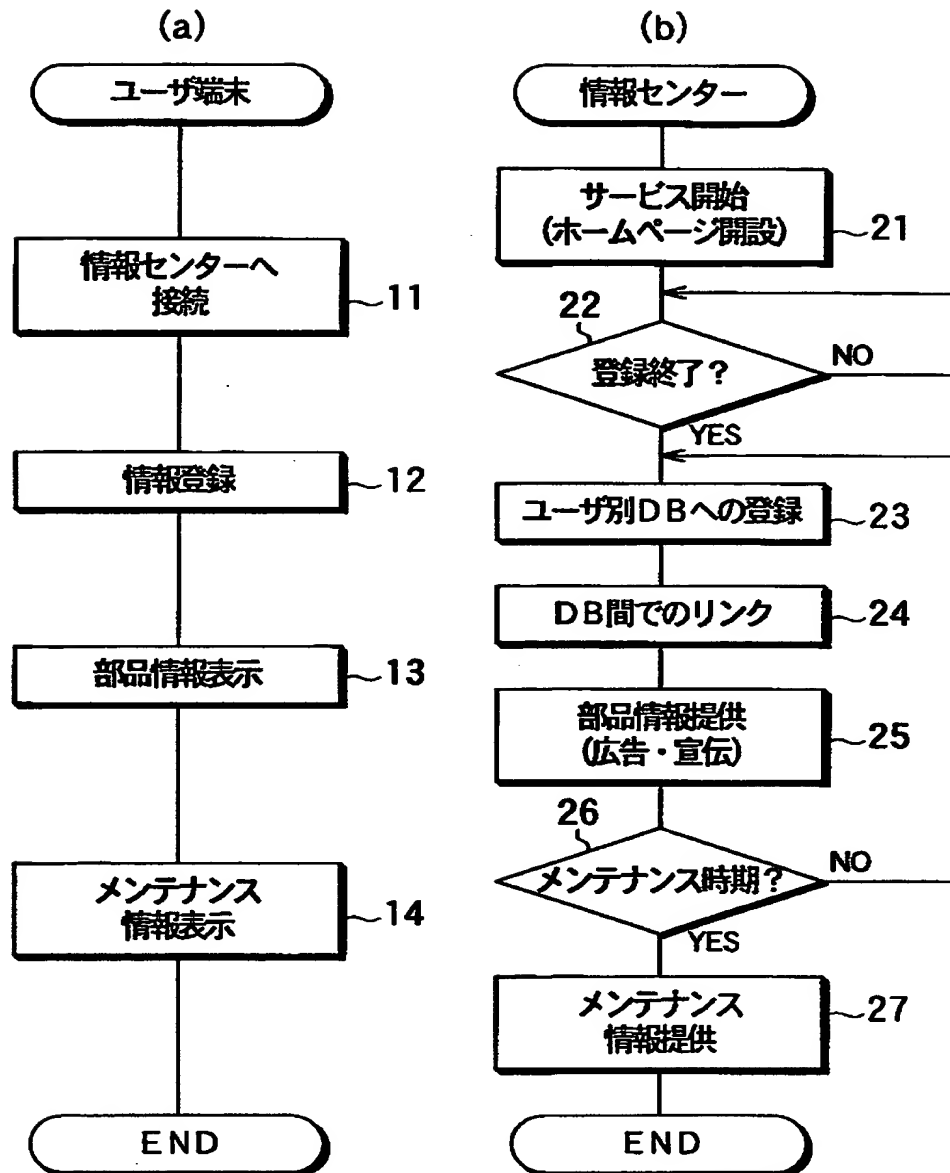
1 …情報センター、1 a …ユーザ別DB、1 b …広告依頼者DB、
2 …ユーザ端末、3 …通信ネットワーク。

【書類名】 図面

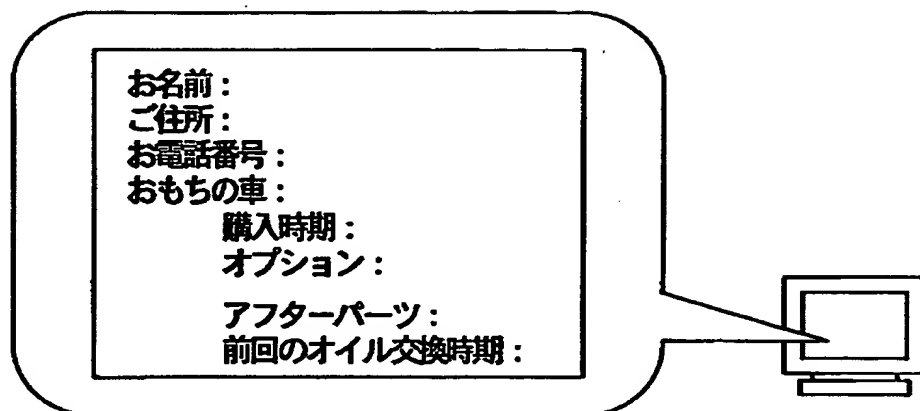
【図 1】



【図 2】



【図 3】



A diagram showing a data input form with a list of fields, connected by a line to a computer monitor icon. The form is a rounded rectangle with a smaller rectangular box inside containing the text fields. The fields are listed vertically: 'お名前:', 'ご住所:', 'お電話番号:', 'おもちの車:', '購入時期:', 'オプション:', 'アフターパーツ:', and '前回のオイル交換時期:'. A line connects the right side of the form to the screen of a computer monitor icon.

お名前:
ご住所:
お電話番号:
おもちの車:
購入時期:
オプション:
アフターパーツ:
前回のオイル交換時期:

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザが所有する車両に応じたメンテナンス管理情報等の車両に関する情報提供方法を提供する。

【解決手段】 ユーザから受け取った、ユーザが所有する車両のメンテナンス管理情報をユーザ別DBに記憶するステップと、広告依頼者の提供するメンテナンス内容に関する情報を広告依頼者DBに記憶するステップと、ユーザ別DBに記憶されたメンテナンス管理情報と、広告依頼者DBに記憶されたメンテナンス内容に関する情報とをリンクさせ、ユーザが所有する車両に必要なメンテナンスと広告依頼者が提供するメンテナンス内容とが一致するものを抽出するステップと、ユーザ別DBに記憶されたメンテナンス管理情報に基づき、ユーザ端末に、メンテナンス時期がきたことを送信する共に、抽出されたメンテナンスを行っている広告依頼者に関する情報を送信するステップとを有する。

【選択図】 図2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004260]

1. 変更年月日 1996年10月 8日
[変更理由] 名称変更
住 所 愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地
氏 名 株式会社デンソー